

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-525988 (P2004-525988A)
 【公表日】平成 16 年 8 月 26 日 (2004.8.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-033
 【出願番号】特願 2002-588889 (P2002-588889)
 【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 38/00
 A 6 1 K 39/395
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 P 17/00
 A 6 1 P 43/00

【F I】

A 6 1 K 37/02
 A 6 1 K 39/395 D
 A 6 1 K 39/395 N
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 P 17/00
 A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 4 月 20 日 (2005.4.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するの
のに用いるための組成物であって、

アミノ酸配列 L K K T E T または、その、表皮水疱症抑制活性を有する保存的な変異型を含む表皮水疱症抑制ポリペプチドを含有する有効な量の組成物を含む、組成物。

【請求項 2】

前記ポリペプチドは、表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するための治療を必要とする被験体の皮膚弾性の向上を含む、皮膚状態の改善を促進する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記組成物は、L K K T E T の N - 末端変異型または C - 末端変異型を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記組成物は、K L K K T E T または L K K T E T Q を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記ポリペプチドは、サイモシン 4 (T 4)、T 4 のアイソフォーム、酸化 T 4、または T 4 スルホキシドを含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

全身投与される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

局所投与される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

ゲル、クリーム、泥膏、ローション、噴霧液、懸濁液、分散液、軟膏、ヒドロゲル、または軟膏剤の製剤を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 9】

治療されるべき部位への、T₄ の放出を遅延させるかまたは浸透を高める、少なくとも 1 つの製剤をさらに含む、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記ポリペプチドは組換えまたは合成である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 11】

前記ポリペプチドは抗体である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 12】

前記抗体はポリクローナルまたはモノクローナルである、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治療または予防を促進するための組成物であって、

このような治療を必要とする被験体に対して、アミノ酸配列 L K K T E T または、その、表皮水疱症抑制活性を有する保存的な変異型を含む表皮水疱症抑制ポリペプチドの生成を促進する製剤を含有する、組成物。

【請求項 14】

前記ポリペプチドは、表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治療または予防を促進するための治療を必要とする被験体の皮膚弾性の向上を含む、皮膚状態の改善を促進する、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 15】

前記ポリペプチドはサイモシン₄ である、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 16】

前記製剤はサイモシン₄ のアンタゴニストである、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 17】

表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治療または予防を促進する薬剤を製造するための組成物であって、

アミノ酸配列 L K K T E T または、その、表皮水疱症抑制活性を有する保存的な変異型を含む表皮水疱症抑制ポリペプチドを含有する有効な量の組成物を含む、組成物。

【請求項 18】

前記ポリペプチドは、表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治療または予防を促進するための治療を必要とする被験体の皮膚弾性の向上を含む、皮膚状態の改善を促進する、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 19】

前記ポリペプチドは、サイモシン₄ (T₄)、T₄ の N - 末端変異型、T₄ の C - 末端変異型、T₄ のアイソフォーム、酸化 T₄、または T₄ スルホキシドを含む、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 20】

前記組成物は、L K K T E T の N - 末端変異型または C - 末端変異型を含む、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 21】

前記組成物は、K L K K T E T または L K K T E T Q を含む、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 22】

全身投与される、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 23】

局所投与される、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 24】

ゲル、クリーム、泥膏、ローション、噴霧液、懸濁液、分散液、軟膏、ヒドロゲル、または軟膏剤の製剤を含む、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 25】

前記ポリペプチドは組換えまたは合成である、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 26】

前記ポリペプチドは抗体である、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 27】

前記抗体はポリクローナルまたはモノクローナルである、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 28】

表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進する薬剤を製造するための組成物であって、

このような治療を必要とする被験体に対して、アミノ酸配列 L K K T E T または、その、表皮水疱症抑制活性を有する保存的な変異型を含む表皮水疱症抑制ポリペプチドの生成を促進する製剤を含有する、組成物。

【請求項 29】

前記ポリペプチドは、表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するための治療を必要とする被験体の皮膚弾性の向上を含む、皮膚状態の改善を促進する、請求項 28 に記載の組成物。

【請求項 30】

前記ポリペプチドはサイモシン 4 である、請求項 28 に記載の組成物。

【請求項 31】

前記製剤はサイモシン 4 のアンタゴニストである、請求項 28 に記載の組成物。